



学校評価のためのアンケート結果・考察

表の見方

重要度・実現度：7点満点で、数字が高ければ「重要である」「できている」と評価できる。

ニーズ度：数字が高ければ重要度と実現度の差が大きく取組の見直しが必要とされる。

【児童】

	質問文	低学年	中学年	高学年
確かなか	1 授業中、勉強はよくわかりますか。	5.6	6.0	5.3
な学力	2 授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか。	6.2	5.8	5.4
豊かな心	3 進んで発表したり、しっかり人の話を聞いたりしていますか。	5.9	5.3	4.4
なやせか	4 毎日、決まった時間、家庭学習をしていますか。(15分×学年)	5.6	5.1	3.9
サビゴン	5 学校や家で、進んで読書をしていますか。(本を読んでいますか)	5.3	5.0	3.7
いじめ	6 クラスや学校での生活は楽しいですか。	6.3	6.6	6.0
	7 進んで「おはよう」「ありがとう」などのあいさつが言えますか。	5.9	6.0	5.3
	8 学校やクラスのきまりや約束を守っていますか。	6.1	5.9	5.4
	9 思いやりの気持ちを持ち、相手のことを考えて行動していますか。	5.9	6.0	5.4
	10 進んで係や当番の仕事をしていますか。	6.4	6.4	5.8
	11 早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしていますか。	5.3	5.6	4.9
	12 8時間以上の睡眠をとっていますか。	5.5	5.5	5.2
	13 クラスや学校の活動や生活で、人の役に立っていると感じていますか。	5.6	5.3	4.4
	14 自分には、よいところがあるだと思いますか。	5.5	5.3	4.3
	15 今の自分が好きですか。	5.7	5.3	4.3
	16 学校であったことを、家の人に話していますか。	5.9	6.0	5.1
	17 困ったことやいやなことがあったら、友達や周りの大人に相談できますか。	5.5	5.5	5.0
	18 クラスや学年、学校の仲間を大切にしていますか。	6.5	6.5	5.8

【保護者・教職員】

	質問文	保護者			教職員		
		重要度	実現度	ニーズ度	重要度	実現度	ニーズ度
確かなか	1 子どもにとて授業がよく分かること。	6.5	5.2	18.5	6.6	4.9	20.4
な学力	2 子どもが授業に一生懸命取り組むこと。	6.4	5.4	16.7	6.4	5.0	19.2
豊かな心	3 授業中、子どもが進んで発表したり、しっかり周りの話を聞いたりすること。	6.2	4.8	19.4	6.5	4.9	19.9
なやせか	4 子どもが毎日、学年相応(10~15分×学年)の時間、家庭学習に取り組むこと。	5.9	4.6	20.2	5.8	4.7	19.2
サビゴン	5 子どもが学校や家で、進んで読書をすること。	5.8	4.0	23.4	5.8	4.3	21.8
いじめ	6 子どもが毎日楽しく学校に通うこと。	6.7	5.8	15.1	6.6	5.7	15.3
	7 子どもが進んで「おはよう」等の挨拶や、「ありがとう」が言えること。	6.6	5.2	18.3	6.5	4.7	21.4
	8 子どもが、学級や学校のきまりや約束を守ること。	6.4	5.4	16.7	6.3	5.1	18.5
	9 子どもが相手を思いやり、考えて行動すること。	6.6	5.3	17.9	6.6	5.2	18.4
	10 子どもが進んでお手伝いをすること。	5.8	4.7	19.3	6.0	5.2	16.6
	11 子どもが早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活をすること。	6.4	5.2	17.7	6.4	4.7	21.1
	12 子どもが8~10時間の睡眠をとること。	6.5	5.5	15.9	6.4	4.6	22.1
	13 子どもが人の役に立っていると感じること。	6.2	4.9	19.0	6.1	5.3	16.5
	14 子どもが自分によいところがあると感じていること。	6.6	5.1	19.1	6.1	4.9	19.2
	15 子どもが自分のことを好きと感じること。	6.5	5.3	17.3	6.4	5.1	18.7
	16 子どもが学校であったことを、家の人に話すこと。	6.2	5.2	17.6	6.4	5.2	17.8
	17 子どもが困ったことや嫌なことがあったら、友達や周りの大人に相談できること。	6.7	5.1	19.1	6.8	5.4	17.8
	18 子どもが学級や学年、学校の友達を大切にすること。	6.5	5.7	15.2	6.7	5.6	16.1

◇ アンケートにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。また後期もお願ひいたします。

学校教育目標：自分でできる みんなとできる 大數っ子

★ 確かな学力 ★

「授業中、勉強に一生懸命取り組んでいますか」の数値から、学習意欲は、どの学年も比較的高く、一生懸命頑張ろうとしていることがわかります。しかし、進んで発表やしっかり人の話を聞く、家庭学習への取組、進んで読書となると、数値の低下が見られます。個人差が大きくなっているようです。

テストだけでなく、家庭学習は、お子さんの学習状況、理解状況を確認するバロメーターともなります。「宿題終わったの?」「終わってる!」のやりとりだけに終わらず、ときにプリントやノートの取組を見ながら、励ましをお願いします。学習する習慣は、やはり小学生のときに身につけておかなくてはなりません。その習慣作りは、学校と家庭が両輪となって進める必要があります。ご協力をお願いいたします。

読書についても毎回課題となっています。本を手に取るより、スマホやタブレット、ゲームに手が伸びているようです。学校では、担任だけでなく、図書委員会の子ども達も楽しい企画を計画し、読書に向かう機会が増えるよう努めてくれています。やはり何か仕掛けが必要です。高学年でも読み聞かせを楽しみます。ご家庭でもいかがですか。

★ 豊かな心 ★

「クラスや学校での生活は楽しいですか」「子どもが毎日楽しく学校に通うこと」については今年度も、高い数値でした。おおむね楽しく学校生活を送っていることがわかります。学校で何が楽しいかは、子ども達それぞれではあると思いますが、楽しい!すき!が相乗効果を生むことは間違ひありません。全力でサポートしていきたいと思います。

あいさつの項目については、児童と保護者、教職員でできているという捉え方に違いがあるかもしれません。数値に差がありました。クラスで一斉に「おはようございます」「さようなら」とあいさつをする。これはもちろんのことです。私たちは自らがあいさつを発することができる姿を目指しています。「おはよう」だけでなく、人に何かをしてもらったときには「ありがとう」、人に対して悪かったなと思ったら「ごめん」と素直に言えるのは素敵な姿です。学校でも目を見てあいさつしたり、声をかけたりすることを意識しています。言おうと思ってはいるけど…恥ずかしくて…タイミングを逃してしまって…。そんな思いにも寄り添いながら、勇気を出して発することの素晴らしさを学校でも家庭でも伝えていけたらと思っています。

★ 健やかな体 ★

アンケートにある早寝・早起き・朝ご飯、睡眠時間の確保は、健やかな体づくりの第一歩です。生活リズムが整うこと、抵抗力や免疫力が上がります。逆に乱れると体力だけでなく、活動意欲も低下してしまいます。実際、「しんどい」と保健室を利用する子は、睡眠不足や朝ご飯をしっかり食べていないと訴えることが少なくありません。また、ゲームやスマホ等のメディア視聴が過度になっている傾向にあり、これらも生活リズムを乱す一因となっています。夏休み明けに行なった「生活をみつめてみよう」の集計結果も改めてお知らせしますので、よりよい生活習慣が身に付くよう、今後ともご家庭のご協力をよろしくお願ひします。

★ ピア・サポート ★

昨年度同様、「人の役に立っている」「自分によいところがある」「自分のことが好き」の3つの項目結果から、やはり自己有用感(自分が誰かの役に立っていると思う感覚)や自己肯定感(自分の価値や存在意義を肯定する感覚)が低いことが伺えます。学年があがるほど、周囲の目や他者の意見を気にして自己開示できない人が増えているとも考えられます。

日々の学校生活のなか、本校が大切にしているピア・サポートの活動でも、良いところや頑張っているところを見逃さず、褒めたり、認めたりしていきたいと思います。ご家庭でも、子ども達の様子をしっかり見て、良きタイミングで良い声かけをしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

★ 記述式回答 ★

「子ども達が将来、夢やねがいを実現するために小学校の

6年間でどんな学びが必要だと思いますか。」

保護者アンケートの最後に、このような問い合わせさせていただきました。大藪小学校では、『自分でできる みんなとできる 大藪っ子』を学校教育目標に、子どもたちが将来、社会に出たときに必要な『生きる力』を育もうと日々教育実践にあたっています。大藪小学校の6年間の学校生活で、子どもたちが夢やねがいを実現するためのきっかけ・種をたくさん見つけてくれたらと願っています。そんな思いから、保護者の方に上のような質問の答えを考えさせていただきました。皆さんの貴重な意見を共有し、今後の学校教育の指針に反映させていただこうと思います。回答ありがとうございました。回答の中で特に多かったものを紹介します。

I. 人との関わり方・コミュニケーション力

2. 協調性・思いやり

3. 様々な体験・経験

4. 自分の考えを伝える・自己表現できる

5. 基礎学力

6. スケジュール管理・計画性

保護者の方が書いてくださった必要な学びと私たち教職員が

考えていた学びはとても似ていました。日々、目の前の子どもたちを見ていて感じていることが似ているということはとても心強いものです。右上にあります4月の学校だよりでお伝えしたように、夢をかなえる上で大切なことは、**自分軸（青色）** と **みんな軸（赤色）** をもつことだと思っています。また、4月の最初の参観後の懇談会では下のような説明もさせていただきました。



保護者の方と子どもたちにつけたい力、学びがぴったり合っていることに喜びを感じます。同じ目線・感覚で子どもたちに声かけできるということは子どもたちにとっても迷うことなくすっと心に入っていくと思うからです。子どもたちの将来が幸せなものになるために、上のような学びを大切にし、学校と家庭とが連携しながら子どもたちの未来を築いていきましょう。

これからの未来をつくる子どもたちがいきいきと活動し、成長していくよう今回の学校評価アンケートの結果をもとに取組を進めていきたいと思います。そのためには、ますます学校・家庭・地域の連携が大切だと考えます。今後とも本校教育活動にご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。